

2005 年 8 月 20 日

日野市民の皆様へ

日野市立病院跡地利用を考える会

代表者 山本 昌徳

携帯電話：090-2646-7560

メール：safety\_life2005@yahoo.co.jp

## 日野市立病院跡地利用計画は、新たに検討し直すことになりました

暑い日が続いておりますが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。

大変遅くなりましたが、「日野市立病院跡地利用に関する陳情」の議会審議のご報告と、その後の動きについてのご報告をいたします。

多くの皆様にご協力いただきましたことで、確実に私たちの声が市に届き、新たに検討し直すという方向に動き出しました。改めて皆様にお礼申し上げます。

### 《陳情は継続審議になりました》

皆様にご協力いただきました、日野市立病院跡地利用に関する陳情は、署名数 3797 筆集まり、6 月議会の企画総務委員会にて審議され、継続審議となりました。署名への皆様のご協力に心より感謝致します。

#### 委員会では出された意見

「日野市の貴重な財産として市民はこの土地の有効活用には期待している。豊かなまちづくりの発想で、市民の意向を聞く努力をするべきではなかったのか」

「十分な市民参加が必要だったのではないか」

「情報が住民に十分伝わっていなかったのではないか」

「プロポーザル方式は、業者は参加できても市民が参加できない方式で問題があったのではないか」

「この問題は賛否両論あるようなので、市民の意向を十分汲み上げることが重要だと思う」

「議会で先行して結論を出すより、地域説明会なども行っているので、今後の様子を見たい」

などの意見がありました。

#### 日野市の解答

「自治会には情報を提供してきたつもりだったが、周辺住民には十分伝わっていなかったようだ。今後については、隣接地の住民にも理解されるよう、ていねいにすすめていくつもりだ」というような解答でした。

最終的に、この陳情については継続審議となり、6 月議会では結論はでませんでした。引き続き、9 月議会でも審議されます。また、一般質問で 2 人の議員がこの問題を取り上げ、「市民の意向を十分汲み上げ、計画を立て直すように」と質問しました。

### 《新たな検討委員会を立ち上げ、検討が始まります》

7 月の広報にも掲載されましたように、市は、この問題をすすめて行くに当たり、地域代表や公募市民などにより構成する新たな検討委員会を立ち上げ、スタートラインに戻り、検討し直すことを決めました。メンバーは、自治会代表(7 自治会)、PTA 代表(2 校)、地域商店会、公募市民 2 名、日野市立病院跡地利用を考える会代表 2 名と市です。検討期間は、今年の 12 月までを目途にしており、月 1～2 回程度を予定しています。また、会議の議事録は多摩平図書館や市政図書室、ホームページなどで公表するそうです。

今後も、引き続き私たちの声をそれぞれの代表者に届けていくことが重要だと思っております。どうぞ皆様の声を積極的にお寄せ下さいますようお願い致します。